

事業所名	グループホーム 愛
日付	2009/6/30
評価機関名	特定非営利活動法人 高齢者・障害者生活支援センター
評価調査員	社会福祉士 介護支援専門員 介護福祉士 認知症ケア専門士 介護福祉士
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る (改善状況のコメントがあります！)※	

1. 評価結果の概要

<p>講評</p> <p>全体を通して（特に良いと思われる点など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 整った環境に位置するグループホームであり、菜園で収穫できる新鮮な野菜は栄養たっぷり、心配ない安全食品で、又機能筋力低下に於いても花畑、野菜畑の中にあるコンクリート道が散歩道の役割を果たしており、車椅子入居者にとっても大変喜びのある共有の場所となっている。 ・ 理念（「人として尊厳を大切に、家庭的な雰囲気を利用者の個性を生かし、日常生活支援」）にあるように拘束・束縛のない暖かい介護、利用者への目配り・気配りができている。 ・ フロアの空間が縦長で入居者ひとりひとりの表情をキャッチすることもでき、相手のペースに合わせたケアができている。 ・ 代表者を始め、スタッフ一同、温和でホッとできるような安心感が得られ、当たり前前の日常生活を提供、生きる意欲を引き出し、自然体での対応が心のケアとなっていると思われた。
<p>特に改善の余地があると思われる点</p> <p>特にありませんが、運営推進会議が定期的を実施されていますが、社会資源活動を支援向上に努められたらと思います。</p>

2. 評価結果（詳細）

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有	○	
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か ・ 理念としている通り、入居者の立場となり、その方らしく生活できるように心の通った共に喜び合える暖かい介護でのケアを目指している。 ・ 家庭的な雰囲気を大切にしたいグループホームを目指している。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り	○	
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり	○	
4	建物の外回りや空間の活用	○	
5	場所間違い等の防止策	○	
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か 入居者ひとりひとりの今までの生活スタイルを大切に、その時々々の希望に応じたその方らしい生活をするための環境作りや精神的なケアへの取組みに努めている。		

III ケアサービス（つづき）

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮	○	
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援	○	
20	プライドを大切にされた整容の支援	○	
21	安眠の支援	○	
22	金銭管理と買い物支援	○	
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保	○	
24	身体機能の維持	○	
25	トラブルへの対応	○	
26	口腔内の清潔保持	○	
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応	○	
28	服薬の支援	○	
29	ホームに閉じこもらない生活の支援	○	
30	家族の訪問支援	○	
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か 家族との情報交換も大切にし、日々の生活の中で今できることを大切にしながら支援している。プライバシーにも十分配慮し、トイレ誘導等の声掛けも行っていきます。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映	○	
7	個別の記録	○	
8	確実な申し送り・情報伝達	○	
9	チームケアのための会議	○	
10	入居者一人ひとりの尊重	○	
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ	○	
12	入居者のペースの尊重	○	
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援	○	
14	一人ですることへの配慮	○	
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫	○	
16	食事を楽しむことのできる支援	○	
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援	○	

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映	○	
32	災害対策	○	
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ	○	
34	家族への日常の様子に関する情報提供	○	
35	運営推進会議を活かした取組	○	
36	地域との連携と交流促進	○	
37	ホーム機能の地域への還元	○	
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か ・ 研修会等に参加するように心がけ、また研修で学んだことは他のスタッフへも伝えるようにしてスタッフ全てが同じレベルで介護に当たるように努めている。 ・ 問題発生についても、その都度話し合い解決するように努めている。		